



善岡市長から
若者の皆さんへ
エール!



考えることから
始めてみましょう!

就職や仕事について考え始めるのに早すぎることはありません。皆さんの就職先となる企業は、皆さんを受け入れ育てる準備をしてくれています。学生時代は、将来を考えることのできる大切な時です。自分の人生を大事にしてください。働き始めると、良いことばかりではありませんが、悪いことばかりでもありません。社会への一歩を踏み出す皆さんを、私たちが全力で支援します!



ブログ
更新中!



皆さんと共に全力で
まちづくりに挑みます!

市民の声を聴き、
自らが政策を決定。

私は、市民の皆さんの集まりにカメラ片手に参加して、砂川市WEBサイト内の市長動静ブログでその内容を発信しています。皆さんが何を必要としているのかを知るためには、外へ出て直接話を聴くことが重要だと考え、皆さんの声を聴き、行政の立場である私の考えも伝え、その中で接点を見出して政策を決定してきました。自ら情報を発信することで、行政や市長がごく身近なものであることを知ってもらい、信頼関係を結んでいきたいとの想いで継続しています。市長になってから、地元高校の公開授業などに毎年参加して、学生の皆さんと交流し、その内容もブログで紹介しています。若者の現状や考えを聴き、もう一方では、地元企業の

皆さんの声を聴くことで、求職する若者と雇用する企業の課題が見えてきました。若者においては働くことをイメージできず、地元企業を知らないまま社会へ出ていく。企業においては、人材不足や定着などの課題がある。行政としてできることを考え、平成28年度から新たに「ジョブスタート事業」を始めました。砂川には道内外で活躍する多くの企業があります。若者と企業のマッチングを目指し、今後も継続して砂川で頑張る企業を応援していきます。



皆さんとお会いした情報は市長ブログで随時、発信しています。その際に「カメラ」はかかせないアイテムです。



ジョブスタート事業の取組み



平成28年度からジョブスタート事業を開始し、その様子を見ると、高校生と市内の企業に勤める若手従業員が、時に笑顔で、時に真剣な表情で率直な意見交換を行い交流していました。

若い世代の方が希望を持てるまちづくりをこれからも進めていきますので、皆さんも一緒に砂川の魅力を築いていきましょう。

ジョブスタート事業とは

高校生および保護者が砂川の企業を知り、働く意義を考える事業を地元の高校と連携して行うことで、キャリア教育の推進や地域の担い手となる労働者の確保、雇用の創出、若者の定着を図り、まちづくりを推進することを目的としています。